



タイムズ

ときめき・かがやき・つながる さかした



第236号

椈の湖音楽フェス 2025 in 月の市

4月6日（日）、椈の湖畔野外ステージと広場で開催しました。

地元バンドをはじめとする7組の出演者によるパフォーマンスが会場を盛り上げ、地元飲食店を含む17店がキッチンカーなどを出店しました。



あいにくの天候ではありましたが、約1,000人の来場者があり、大盛況の1日となりました。



健康福祉会館「あおぞら」より

がん検診・特定/30代健診のお知らせ

会 場	日にち※	時 間	胃がん①	大腸	前立腺	肝炎	子宮	乳	特定/30代
坂下総合事務所 ・第2庁舎	7月 2日（水）	午前	○	○	○	○	○	○	○
	9月 27日（土）	午前	○	○	○	○	○	○	×
	11月 6日（木）	午前	○	○	○	○	○	○	○

※上記以外にも市内各会場で受診できます。詳細についてはお問い合わせください。

料金 ■がん検診 1項目 700円 ※2週間前までに予約が必要（定員になり次第締切り）

■特定/30代健診 500円 ※3日前までに予約が必要（がん検診も希望の方は2週間前まで）

※『特定/30代健診』と『がん検診』は同時に受けられます。

※がん検診を予約された方には、検診日の1週間前までに予診票や検査キットとともにご案内をお送りします。

※特定健診の対象者は、中津川市国民健康保険に加入中の年度末年齢30～74歳の方です。

詳細は5月上旬に郵送のご案内をご覧ください

令和7年度開始 胃がん②（胃内視鏡(カメラ)検査）

●料金…4,000円

●対象…50歳以上の男女 ※胃がん①（X線バリウム検査）は40歳以上の男女が対象です。

●検査実施日 12月12日（金）・12月13日（土） ※時間の指定はできません。

●場所 中津川市健康福祉会館（かやの木町2番5号）

※9月から電話にて受付を開始します。

※当日は大腸がん検診など他の種類のがん検診は受けられません。

※年度内に胃カメラ検査とX線バリウム検査の両方を受けることはできません。

※胃カメラ検査を受けた方は、R8年度に胃がん①②を受けることはできません。

☆Web予約もご利用ください（24時間受付可能）



今年度の尿検査では、『推定食塩摂取量』と『ナトリウム・カリウム比』を測定します！
この機会にぜひ受診して、健康維持を目指しましょう！



申込/問い合わせ

坂下健康福祉会館「あおぞら」

TEL 70-1016

学校等PTAの役員紹介

(敬称略)

やさかこども園保護者会役員

会長	吉村 拓哉	〈坂下〉
副会長	高橋 祐司	〈川上〉
	野村 正直	〈坂下〉
会計	上田 里穂	〈坂下〉
書記	楯 政和	〈山口〉

坂下小学校 PTA 役員

会長	小栗 良介	〈高部一〉
副会長	森 道德	〈下外〉
	吉村 めぐみ	〈高部一〉
会計	中田 陽子	〈中之垣外〉
会計監査	吉村 英毅	〈島平二〉
会計監査	大津 緒加	〈宮前町〉

坂下中学校 PTA 役員

会長	細澤 孝晃	〈坂下〉
副会長	牧野 君枝	〈山口〉
	吉村 和也	〈坂下〉
	大宮 雅博	〈川上〉
家庭教育委員長	小畑 瞳	〈坂下〉
会計	原 泰樹	〈川上〉
書記	高山 志穂	〈山口〉

区長会通信

新年度が始まり2か月が経過しました。その間、坂下地区皆様のご理解、ご協力のもと各種会議、各種イベントを着実に遂行出来ています。現在、区長会では、坂下地区のまちづくりのため、以下の観点で具現化計画を作成し、実施中です。

- ①安心：地域防災力向上のための施策事項整理と実施
- ②健康：必要な医療の確保（坂下診療所民営化）のため、市長との懇談会企画
- ③魅力：地域資源・伝統文化行事を活かしたイベント支援活動
- ④推進力：上記を実行するための体制づくりの検討

今後、着実に一步一步進めるために、関係諸団体と連携を取り合い実施して参ります。

皆様のご理解、ご協力を宜しくお願い致します。

令和6年度区長会決算報告

令和7年3月26日（水）に開催された区長会において、令和6年度決算が承認されましたので、報告します。

収入の部

(単位:円)

科目	決算額	備考
前期繰越金	1,074,917	
区費	3,648,160	1世帯当たり月額 ・区費70円 ・消防協力金140円
自治活動支援交付金	1,605,500	
敬老会補助金	350,000	坂下地区 社会福祉協議会より
自主防災会助成金	100,000	
利息	1,011	
雑収入	67,897	
合計	6,847,485	

※積立金残高 1,601,599円 次年度繰越金 1,129,782円

支出の部

科目	決算額	備考
事業費	978,550	敬老事業、 成人式費用ほか
運営費	186,160	区長会連合会負担金
総務費	91,028	曾我五郎十郎翁顕彰祭、 会議費ほか
広報費	386,510	坂下タイムズ印刷代、 役員手当ほか
消防関係協力費	2,506,240	坂下分団、 女性防火クラブ、 機能別消防団ほか
広報配布手数料	1,569,215	
災害対策評議会 助成金	0	
改良促進協議会 助成金	0	
予備費	0	
積立金	0	
合計	5,717,703	

「戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」のご案内

特別弔慰金は、今日の日本の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いを巡らせ、国として改めて弔意の気持ちを示すため、戦没者等のご遺族に支給するものです。戦後80年の節目にあたり、

「第十二回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」の請求を受け付けています。

期間：6月3日（火）～6月27日（金）

火曜日・木曜日・金曜日

会場：坂下総合事務所 ☎ 75-2111

事前にお電話で予約していただき、お越しく下さい。

なお、上記期間にご都合がつかない方は、受付期間終了後に随時受付を行います。

詳しくは、広報なかつがわ5月号をご覧ください。

ご寄付 ありがとうございました

寄付日：5月2日（金）

寄付者：

(株)高峰楽器製作所

寄付金額：75,785円

寄付目的：

坂下小学校備品購入



この寄付は、4月24日（木）、(株)高峰楽器製作所（代表取締役 楯勇己）ふれあいホールで開催された、『第42回ふれあいコンサート』で集められたものです。寄付金は坂下小学校備品購入資金として活用させていただきます。（敬称略）

郷土文化財紹介

郷土文化財保存会会員

はやかわ ひでお
早川 英雄

＜古文書に見る土岐正徳氏 2 ～自筆履歴書～＞

苗木遠山史料館に土岐正徳氏の自筆履歴書が保存されていることが分かりました。私たちの訪問に対応してくださった千早研究員より、ご教示いただきました。

→これは明治40年御嶽教権少教正に成りた
い旨を御嶽教管長へ申し出る願書に添えら
れた自筆履歴書の1ページである。
7ページに及んでいる。



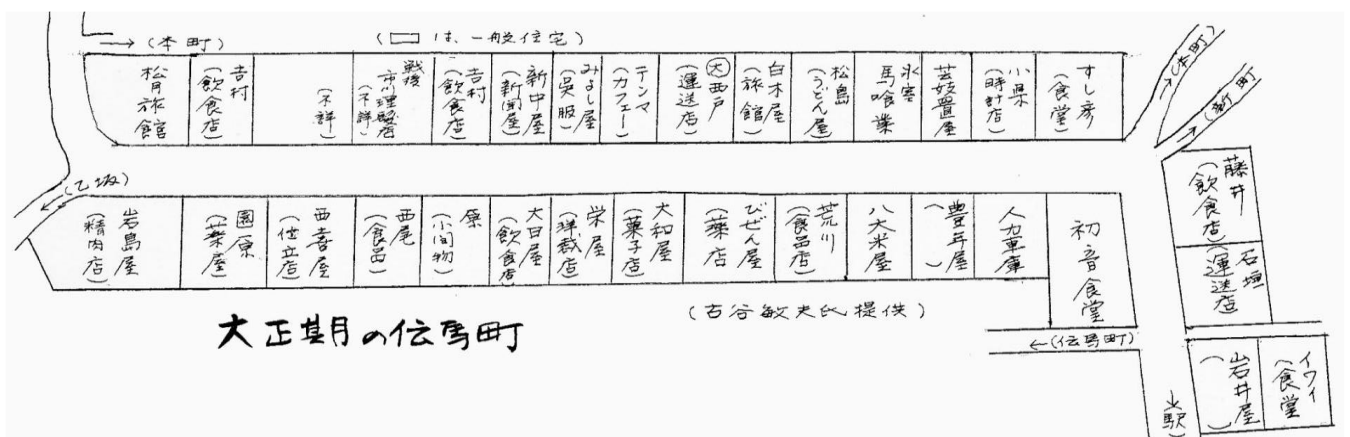
1853	嘉永 6 年 5 月 27 日		正徳生まれる 父作左衛門
1865	慶応元年	13 才	青山景通に皇漢学を学ぶ
1868	明治元年	16	苗木藩学校で皇漢学を学ぶ
1870	明治 3 年	18	上京、平田延胤の家塾で皇漢学修行
1871	明治 4 年	19	病気のため帰国 榑山神社祠官（苗木県庁申付）
1872	明治 5 年	20	中野方笠置神社祠官（岐阜県申付）
1873	明治 6 年	21	神明神社祠官に就く 教導職試補
1874	明治 7 年	22	岐阜県師範研修学校入学、7 月卒業
1875	明治 8 年	23	兼補訓導（教部省） 苗木日進学校長兼訓導勤務
1880	明治 13 年	28	恵那郡書記
1882	明治 15 年	30	岐阜県議会議員に当選
1884	明治 17 年	32	千旦林村他一村戸長
1885	明治 18 年	33	岐阜県御用掛拝命
1886	明治 19 年	34	坂下村戸長被命
1889	明治 22 年	37	町村制施行さる 坂下村村長に選挙される
1902	明治 35 年	50	坂下村村長退任する
1903	明治 36 年	51	御嶽教管長から大講義待遇を拝命
1905	明治 38 年	53	三郷村有給村長に

若かりし土岐正徳氏は新しい時代の到来を感じ、皇漢学(国学と漢学、平田学派は国学と神道中心)をあちこちで熱心に学んでいるようです。病で帰郷してからは地元でいくつかの役職に着きますが、教職などを務めて学ぶ姿勢は変わらなかったようです。

20 代後半、恵那郡役所勤務を足がかりとして県会議員となり地方行政に携わり見聞を広げられて行くようです。その後いくつかの村で戸長を経験し 34 才で坂下村戸長を拝命されました。戸長、村長として坂下村に諸々の産業を興し活躍されたことについては、明治坂下村 3 恩人の 1 人として紹介をさせていただいたとおりです。

50才で坂下村村長を退かれますが常に学び見聞を広げる中で産業の発展は、道路網や鉄道網が整備され運送が盛んになることを予見されたのでしょうか。中央線の進路計画案を変更し坂下村を通るように、鉄道省への直訴運動を1人で行いました。甲斐あって中央線は坂下村を通ることとなり、人の流れと物流の拠点となった坂下村は大発展を遂げました。

16年版坂下町史には、その発展した坂下の町並図が示されています。



毎月第3日曜日は「家庭の日」

中津川市青少年健全育成推進市民会議

6月15日

いつもとおる このみちの あぶないところは どこだろう

坂下高校 賢・剛・優

デュアルシステム 開講式



4月24日(木)、中津川商工会議所、中津川市商工観光部、受入事業所の方々に出席していただき、デュアルシステム開講式を行いました。デュアルシステムとは学校で

の学びとともに企業と連携を図り年間を通して企業で実習できる体制を整えることで、自分の進路を考え、社会に必要な知識や技能、マナーを身に付け、将来の地域社会を担う職業人を育てる人材育成システムです。

地域探究科には『進学・看護コース』『未来共生コース』『保育コース』『調理・製菓コース』の4コースがありますが『未来共生コース』在籍の2年生10名が、地域の企業での実習に臨みます。出席していただいた方々から激励の言葉をいただき、これから始まる実習に向けて決意を新たにしました。

坂下小学校 ひとりだち

1年生を迎える会

4月24日(木)、1年生を迎える会が行われました。新1年生はたくさんの拍手の中、6年生にエスコートされながら、5年生がつくる花のトンネルをくぐって入場しました。招待状やしおり、メダル、メッセージカードなど、上級生が1年生のために準備したプレゼントを渡したり、坂下小の楽しさを伝えたりしました。1年生は、自分の好きなことを描いた絵をみせながら、自己紹介をしました。上級生の支えもあって、一人一人元気よく話すことができました。会の後には6年生から「一緒に遊ぶ」というプレゼントをもらい、外で元気に遊びました。遊んでもらう1年生も一緒に遊ぶ6年生も楽しそうな笑顔であふれていました。



坂下中学校 超升先輩

対面式

入学式から一週間あまりが経過した4月16日(水)、全校生徒が顔を合わせて対面式を行いました。今年も生徒会執行部が中心となり、生徒自らの手で準備と運営を進めました。2・3年生が披露した合唱曲は、坂下中伝統の「ふるさと」。美しく力強い歌声で新入生を迎えました。また、今年度の生徒会スローガンが提案され「創り上げる～誰もが居心地よく過ごせる坂下中～」に決定しました。全校レクリエーションでは、全校生徒が楽しく交流することができ、笑顔がたくさんあふれていました。早速「居心地のよさ」を感じられる時間になりました。1年生は、2・3年生の優しさ、温かさを感じて安心した様子でした。令和7年度、全校生徒が力を合わせてスローガン達成に向けて、日々前進していきます。



やさかこども園 かがやく瞳

つくし料理



新年度が始まり一ヶ月が経ちました。入園したお友達は園生活にすっかり慣れて、大きい組のお兄さん、お姉さんに手を繋いでもらい、晴れた日は散歩に出掛け花を摘んだり、つくしやよもぎを摘んだりしてみんなで春を満喫しています。未満児のお友達も、少しずつ園の生活に慣れてきました。園庭の遊具で遊んだり、近場に散歩に出かけたりしています。先日、4・5歳児が摘んだ“つくし”を調理して食べました。その前日にみんなで“はかま”とりをしました。はかま自体を知らない子供達でしたが、経験と共に様々な事を学びながら友達と一緒に大きく育っています。今後も季節を感じられる行事を大切に取り組んでいきたいと思います。

《6月の主な行事》

日	曜日	行事名	時間	場所
2	月	やさか統一あいさつ運動		(やさか地区)
5	木	いきいき元気教室	13:30～	坂下公民館
8	日	クリーンキャンペーン		(各自治会)
18	水	行政・人権相談	13:00～15:00	坂下総合事務所第2庁舎
26	木	定例区長会	13:30～	坂下総合事務所第2庁舎
27	金	やさか地区農業委員会 農地相談	9:00～ 9:30～	坂下総合事務所
28	土	おはなしの会	10:00～11:00	坂下公民館

ごみの収集日

燃えるごみ	毎週月・木曜日	燃えないごみ	6月4日(水)
資源・硬質ごみ	6月11日(水)	大型ごみ	6月13日(金)
有害ごみ	6月の収集はありません		

慶弔のお知らせ

4月11日から5月10日の
坂下総合事務所への届出分

●ご逝去		敬称略	
あかさか 赤坂	しょうじ 昭司	(80歳)	新田
ふるい 古井	その	(98歳)	高部一
さとう 佐藤	みちえ 美知枝	(94歳)	島平一
あんどう 安藤	あきら 昭	(94歳)	上鐘

人口と世帯数(令和7年5月1日現在)

人口	3,907人(前月比12人減)
	男1,891人、女2,016人
世帯数	1,616世帯(前月比5世帯減)

編集・発行

中津川市 坂下総合事務所	
電話	0573-75-2111
FAX	0573-75-4704
Mail	sakashita-office@city.nakatsugawa.lg.jp